

# 地区社協って何？

## 1 地区社会福祉協議会 (=地区社協) とは

おおむね中学校単位に組織され、自治会をはじめ、地区内の各種団体の代表者や構成員、地域福祉に関心のあるボランティアなどで構成されています。

「自分たちの地域の問題は、自分たち地域で取り組む」という住民主体を基本に、同じ地域に暮らす住民が抱えている問題を「地域の福祉課題、生活課題」として捉え、住民どうしがお互いに協力し合い、解決をめざしていく。地域福祉を推進する団体です。

## 2 福祉とは

「福祉」とは、人々の幸せのこと。人がより良く生きることを言います。また、高齢や障がいのある人だけでなく、すべての人にとっての「**ふだんのくらしのしあわせ**」を実現させることです。

## 3 地域福祉とは

「地域福祉」とは、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、地域に暮らす**誰もが、助けあい、支えあい、安心して暮らせる地域**をめざす取り組み。

## 4 なぜ地区社協が必要なのか



家族や周りに頼れる人がいないため、ちょっとしたことが頼めなかったり、不安や悩みを相談ができる人がいない人が増えています。



隣近所や地域のつながりが薄くなり、いざという時の助けあいや支えあいが弱くなっています。



福祉の問題を話し合う場、や福祉の問題を解決するための活動がありませんでした。



福祉の問題を継続して取り組む組織がありませんでした。

## 5 どのような活動をするのか (参考例)

### (ふれあう)

「配食サービス」、「ふれあい交流」、「子ども遊び広場」、「ふれあい訪問」など…。子ども、高齢・障がい者、外国人など、**同じ地域に暮らす住民どうしの交流**を深めます。

### (ささえあう)

ひとり暮らし高齢者、障がい者など、気がかりな人を見守り、支えあい、助けあう「**小地域見守りネットワーク活動**」を進めます。

### (学び合う)

福祉・ボランティア、認知症、難病、**〇〇障がいとは…福祉の問題を理解し、活動に反映**します。

### (知らせる)

「**広報紙発行**」、「**見守り活動マニュアルの作成**」、「**活動事例集の作成**」など、福祉に関する情報発信をします。